

## 8-3-7 地域コンサルタント委員会

### 1. 委員会の概要

地域コンサルタントに関する課題解決をタイムリーかつ効果的に協会活動に反映し、地域コンサルタントの健全な発展を図ることを目的とする。

委員会は各支部（9名）と本部委員（5名）の合計14名で構成している。

### 2. 主な活動の記録

#### (1) 委員会の開催

委員会開催回数：6回（概ね2カ月に1回）

地域の会員の生の声を聞き、委員会活動への反映・委員会活動の理解促進を図るため、地方開催も行っている。（H29年度は中止したが、H28九州・大分市、H27東北・弘前市、H26中国・鳥取市）

#### (2) 経営分析（継続調査）

##### a) 協会財務データによる売上高等の調査

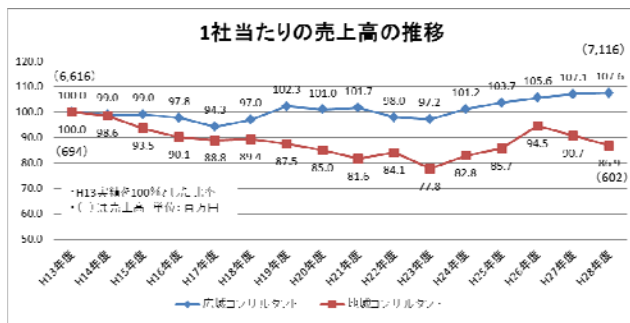


図. 地域コンと広域コンの売上額の推移

売上高15億円以上・未滿で企業区分を行い、売上高・利益率等の指標に基づき経営状況を調べた。

地域コンサルタントの売上高は、平成23年度以降増加傾向であったが、平成26年度を境に再び減少に転じている。

##### b) 5団体調査による受注額の調査

当協会を含む5団体の受注調査結果に基づき、広域コン・地域コンの受注額の推移を調べた。

この結果、とくに国土交通省業務において地域コンサルタントの受注件数の減少が顕著で、平成13年度を100とした場合、平成28年度は35.8%に減少していることが分かった（広域コンサルタントは68.7%に減少）。

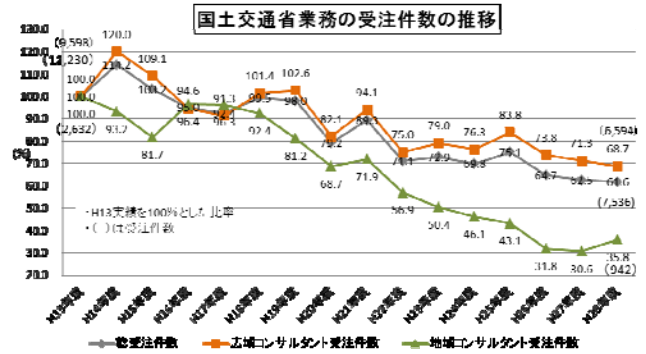


図. 国土交通省業務の受注件数の推移

#### (3) 総合評価落札方式のモニタリング調査

前年度までの継続調査として、平成28年6～7月の2カ月間に発注された国土交通省業務を対象に、地域要件の運用状況、選定・落札結果などについて調査した。（「白書」等に活用）

#### (4) 国土交通省による地域配慮の現状調査

地域コンサルタントの技術力の向上、健全な育成、有効活用などを図る観点から、国土交通省においては受注に向けた地域配慮が行われており、この現状を調べた。（「要望と提案」等に活用）

#### (5) 地域コンの実施により品質向上が期待できる業務の整理

平成28・29年度の国土交通省業務に関する優良表彰実態を調べ、地域コンサルタントが実施することによって品質向上が期待できる業務を調べた。

この結果、業務を「計画」、「詳細設計」、「点検」、「調査」に分類すると、地域コンサルタント表彰が多い分野は、「詳細設計」と「調査（測量、水質・水文調査等）」となっていた。

### 3. 次年度の活動について

- ・経営実態等に関する各種継続調査（財務データ調査、5団体調査、総合評価モニタリング調査）
- ・国土交通省による地域配慮の現状調査（継続）
- ・簡素型、施行能力評価型、業務チャレンジ型など新たな方策の検証
- ・地方自治体の入札契約制度の実態・課題と改善の方向性の検討

（地域コンサルタント委員会委員長 川口 均）